



イミオ 英語学習用サッカーボール

親子の「パスワード」後押し

スポーツ用品メーカーのイミオ（東京都港区）は、育児に熱心な男性「イクメン」と子供との交流を後押ししようと、英単語が表記されたサッカーボールと動物の顔が全面に描かれたボールの販売強化に乗り出した。今夏から、大手インターネッ

ト通販サイト「アマゾン」などに販路を広げ、取り扱い店舗も増やす。これを弾みに、両商品全体で今後1年間に約3万球の販売をめざす。

拡販を狙うボールは、親子で楽しみながら英語を学べる「Play! Study!」＝写真＝と、

動物柄の「FOOTBALL ZOO」だ。

英語学習用ボールは直径19センチの合成皮革製。36面体の各面に動物などの愛らしいイラストと英単語が刷り込まれ、ゲーム感覚で英会話学習に活用できる。価格は2940円。

主なターゲットは、小学校入学前の幼児とイクメンだ。需要動向を踏まえて品ぞろえを拡充したいと考えて、数字や漢字など

を学べるボールの商品化も視野に入れていた。

並行して同社は、直径15センチの動物柄ボール（1890円）の品ぞろえも強化しており、7月までに8種類を用意した。

一連の商品強化策を機に、全国のインテリアショップやスポーツ用品店を通じた販売も加速する。今年度末までに、イクメンボールの取り扱い店舗数を約500店に引き上げる計画だ。

